

審査員プロフィール

中条 春野氏 (ちゅうじょう はるの)

イラストレーター、手工芸作家、
アロマ&ハーブ・プランナー

服飾関係の仕事を経て1987年よりイラストレーターとして広告、出版に従事。展覧会多数。ハーブティー製品、エコライフ企画。小学生から高齢者までアロマセラピー、手工芸、クラフトワーク、イラストの講師活動。その他動物ボランティア活動。現在に至る。なかの文化フォーラム公開講座講師。

<http://www.leonore.jp/>

<http://lunalura.blog89.fc2.com/>

MIHOKO 氏

東京工芸大学デザイン学科卒業後、イラストレーターとして活動。

2013年～自身で企画・指導する、こども絵画造形教室を開講。
2023年～《アートで繋がる地域交流》をテーマに、中野区内で任意団体「つくる・つながる会」をたちあげ、代表をつとめる。

<https://tkrtngr.wixsite.com/nakano>

審査員総評

どの作品にも思い入れを感じ、一生懸命に描いてくださったのだと思うと感謝の気持ちでいっぱいになりました。その熱意が全ての皆さんに共通しているので、どの作品も作者の頑張りが伝わってきて、選ぶのは心苦しく難しかったです。が、「コンクール」という性質と、第一回目ということで、今後の開催がより盛り上がることを期待し、審査を進めさせて頂きました。絵をみながら「ここは、この場所だよね！」と、盛り上がる要素もあり、観客である中野区民を楽しませてくれる展覧会となりそうです。

また・規定のサイズから大幅にはずれているもの

- ・汚れや紙の折れ、破れが大きく目立つもの
- ・文字や説明の要素が多くポスターのようにみえるもの（絵だけで表現できていないもの）
- ・テーマが伝わらないもの

に関しては、絵の良し悪しとは別の観点から審査委員賞からは外すことで、今後の「コンクール」としての方向性のひとつとなれば、とも考えています。

絵の一部分を挿絵として見えそうな、デザインしたくなるものもあり、これからもたくさん描き続けてほしいなと感じました。これを機に作者である子どもたちが感じたことを伸び伸びとした心で、創作につなげて行って欲しいと思います。

素敵な作品を応募して頂き、ありがとうございました。とても楽しい審査でした。

審査会の様子

